

謹賀新年

皆さまはどんなお正月を迎えられたでしょうか。元旦に医療センターへ出勤しましたが、受付の外まで患者さんが溢れ、内科は11時間待ちになっていました。インフルエンザの大流行で医療は大混乱の年明けです。当院は今年も3日からスタート。チームワークでこの非常事態を乗り越えていきたいです。今年もどうぞ宜しくお願い致します。院長 池澤滋

感染症情報 11/18~12/22	前回	今回
アデノウイルス	4	13
溶連菌感染症	22	24
感染性胃腸炎	22	22
カンピロバクター	0	1
手足口病	111	28
RSウイルス	3	4
突発性発疹	11	9
おたふく風邪	0	0
ヘルパンギーナ	3	1
マイコプラズマ	5	8
新型コロナ	0	0
インフルエンザA	6	176
インフルエンザB	0	0



実話

開業前から二十二年、ずっと半袖の院長！
健康の秘訣は薄着かもしれません。

「何故、一年中、半袖なのか?」

4コマまんが 作・絵 ちえこ&きみこ



- ★クリニック予約
 - ★クリニックホームページ
 - ★いけざわ beauty(インスタ)
 - ★クリニック Instagram
- こちらから→ → →



初日の出



2024年12月はインフルエンザの大流行で当院は今年1番の忙しさでした。「師走」とはこのことか！と言わんばかりに、看護師も走る！受付スタッフも走る！！あっという間に一日が終わったと思ったら、いつの間にかまた一日が始まっているような、目まぐるしい日々でした。夜、目を閉じてインフルの検査や患者さんを誘導して、アドレナリンが出っ放し状態。こんな時は呼吸が浅くなり心が落ち着く暇がありません。(とほほ)スタッフも最後の2週間くらいはきっと自宅では家事もできないほど疲れていたのではと想像します。

12月は、平均一日250人の患者さまにお越しいただきました。スタッフ全員の力があってこそこの「いけざわこどもクリニック」だと、いつも頭が上がりません。

そんな中でも特に忙しいのは院長。当院 Instagramでも時々発信していますが、実は休診日にも院長は働いています。園医をいくつも担っている為、地域の保育園や幼稚園へ行き、園児の検診を行っています。それでも院長は大変そうに見えず、どんな時でも変わらない様子。体力も並大抵のものではありません。でもその裏には、日々積み重ねている努力があるのです。

どんなに忙しくてもパフォーマンスの質を落とさないために、早寝早起きはもちろん、バランスの良い健康的な食事(もちろん好き嫌いは一切ナシ!),週1回のパーソナルトレーナーとの筋トレ、自宅でのトレーニングも欠かしません。「自分の体はもう自分だけのものではない」と、患者さまとスタッフのために日々の生活を律する姿は、プロの開業医そのもの。

さて元旦の朝。野の島は、あたり一面霜柱が立っていて気温は-3℃。今年も澄み切った冷たい空気の中、愛犬サクタロウと一緒に家族で弁天山を訪れました。狭い山頂には既に200人くらいの人だけがあり、寒さの中、初日の出を今か今かと身を寄せ合って待っています。山の向こうが次第に明るんできて、太陽が顔を出した途端に「おお!」「わあー!」と歓声があがります。日の出はどうしてあんなにも人々を魅了し続けるのでしょうか。

どんな時代でも、人間は太陽に何かを願ったり、すがったりしながら生きているのかもしれない。暗闇を照らし、新しい可能性や未来を示す。いつどんな時も変わらず存在しているけれども、それを当たり前と思わず、感謝の気持ちを忘れないようにしたいものです。

そんな素晴らしい初日の出を見たのち、なんと院長は熊本地域医療センターへ！しかも『朝から診察している先生は、

お昼を食べる暇もなく14時までノンストップなんだよ。僕の勤務は14時からだけど、その先生がごはん食べられるように13時に行くんだ!』と。

太陽のような人とは、こういう人のことを言うのかもしれない。行動や存在によって、自然と周りに良い影響を与える人。周囲に明るさや温かさをもたらす、周りにプラスのエネルギーを与える人。そんな人の優しさに感謝し、私も微力ながら周りの人を活気づけ、前に進む力を与える存在になりたいと思うのです。



2025.1.1.

文責 池澤千恵子